

事情届

1 和歌山地方裁判所(□ 支部) 御中		令和 年 月 日	
第三債務者		住所 氏名 印 (電話) (担当者)	
2 事件の表示	事件番号	御庁 平成 令和 年(ル)第 号	の件競通は合供託して正る事
	当事者名	債権者	
		債務者	
3 供託した金額	金 円也		
4 供託の日時	令和 年 月 日 時		
5 供託事由	供託所	法務局 支局(出張所)	
	供託番号	令和 年度 金 第 号	
(備考欄)			

(注意事項)

太枠内を記入してください。

- ・1～5まで記入してください
- ・事件番号は一番古い事件番号を記入してください。なお、当事者も同様です。
- ・一件の供託ごとに事情届を提出してください。なお、事情届は必ず供託書正本と一緒に提出してください。

債権者への支払額及び供託額の合計が差押債権目録の満額に達した場合や、債務者が退職した場合など、今後供託の見込みがないときは、備考欄に記入してください。＜記載例:今後供託の見込みなし(理由:令和〇年〇月〇日△△△△のため)＞